



和食ダム 工事について

コンクリート打設 進捗率 約78%



下流側からみた和食ダム



右岸山側からみた和食ダム



和食ダムは、河床部～右岸側の基礎処理工（貯水池の水がダムの底から漏れないよう地盤改良する工事）が完了し、一部不要となった仮設備の撤去を終えたところです。

コンクリート打設を含め、現場での作業は休止しており、和食ダム付替道路工事や新規残土場整備工事等の関連工事を行っています。

現在、左岸側再掘削工事の準備を進めております。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

和食ダム来訪者続々！ 芸西フェスタ2017にも参加！

現場見学会では安芸桜ヶ丘高校、高知農業高校、高知工業高校、高知高専等、また11月19日(日)に開催された「芸西フェスタ2017」の和食ダム展示ブース・見学ツアーでも多くの皆様に参加していただきました！

見学会のご希望等は、お気軽に和食ダム建設事務所へお問い合わせください。よろしくお願いいたします。



～芸西フェスタ2017～



和食ダム展示ブース



ダム見学ツアー



安芸桜ヶ丘高校

～現場見学会～



高知工業高校



高知高専



高知農業高校

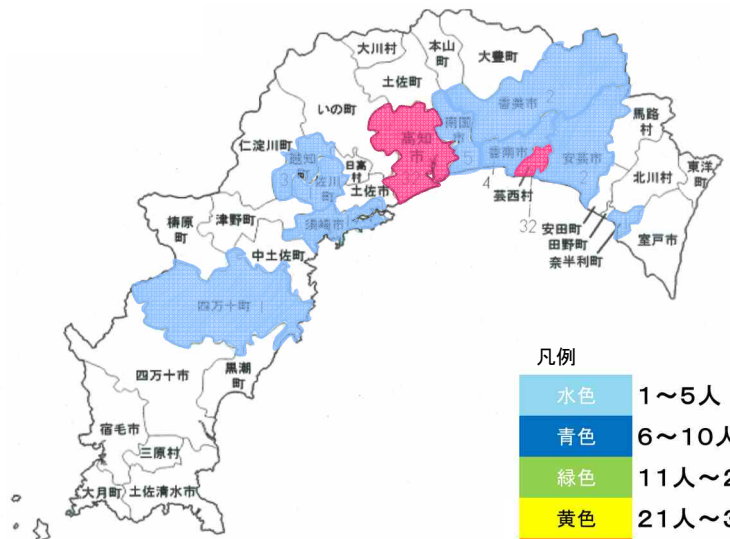
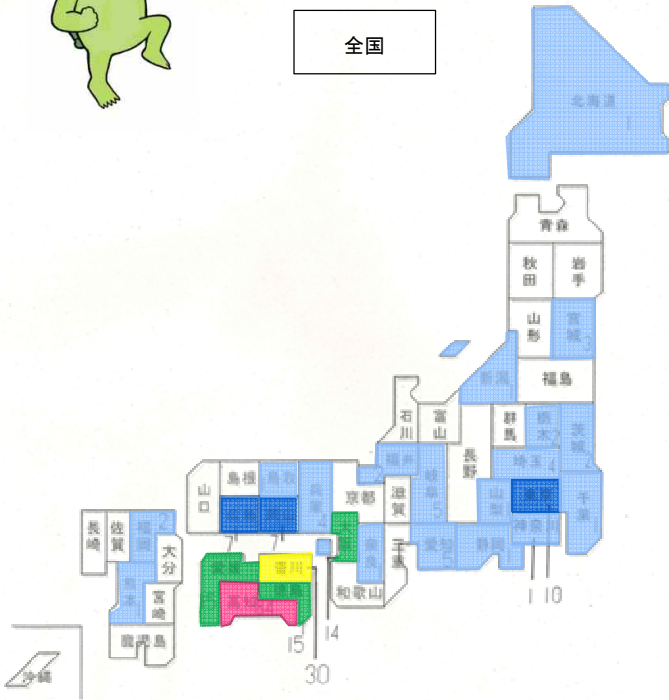
大人気のダムカードVer.2.0 配布数300枚突破！



ダムカード配布(来訪者)実績 (H29. 9~H29. 12)

全国

県内



凡例

水色	1~5人
青色	6~10人
緑色	11人~20人
黄色	21人~30人
赤色	31人~



9月25日より配布を開始した「和食ダムカードVer.2.0」ですが、おかげさまで配布数300枚を突破しました。平日8時30分~17時15分のみを配布時間とさせていただきますが、県内外たくさんの方々に足を運んでいただいております。

ダムカードは今後も引き続き配布していきますので、ぜひともダム事務所までお越しください。また、デザイン更新等があれば、随時本紙やホームページにてお知らせいたしますので、チェックしてみてください。

芸西村の史跡紹介【第12弾】

びしゃもん
「毘沙門の森」



《毘沙門の森》

ところやま
元治元年(1864)、京都の土佐藩邸に勤務しながら勤王運動に関わっていた野老山ごきちろう いたくらかいどう 吾吉郎は、同志と共に板倉槐堂を訪問する途中、新撰組の池田屋事件に巻き込まれました。なんとか長州藩邸へ逃れた吾吉郎でしたが、その時負った傷が深かったため
ほころ 自決、志半ばで倒れることとなりました。野老山姓の祠があり、一族代々の墓所でも
けんしやうひ ある毘沙門の森には、子孫らによって野老山吾吉郎顕彰碑が建立されています。

次回(うりゆうだに)は「瓜生谷観音堂」です。

お知らせ



去年12月から毎日寒い日が続いていますが、1月の寒波の影響もあつてか、和食ダム工事用道路(芸西村瓜生谷)の路面が凍結しました。日々道路の維持に努めておりますが、通行の際にはご注意ください。万が一路面凍結や異常を発見された場合はお手数ですが、和食ダム建設事務所までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

次回の和食ダム便りは5月頃を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。

